

平成29年度

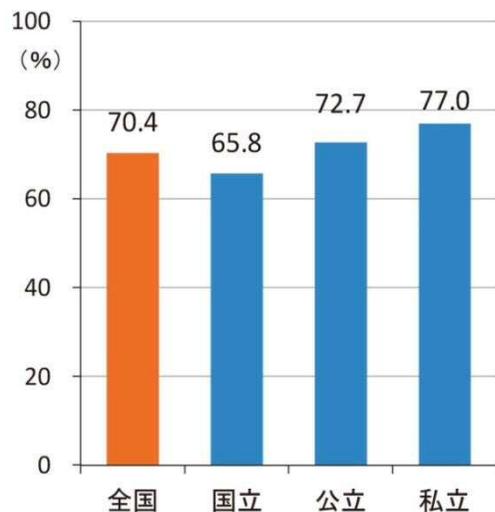
全国大学附属病院 研修医に関する実態調査

地域医療検討委員会
委員長 守山正胤

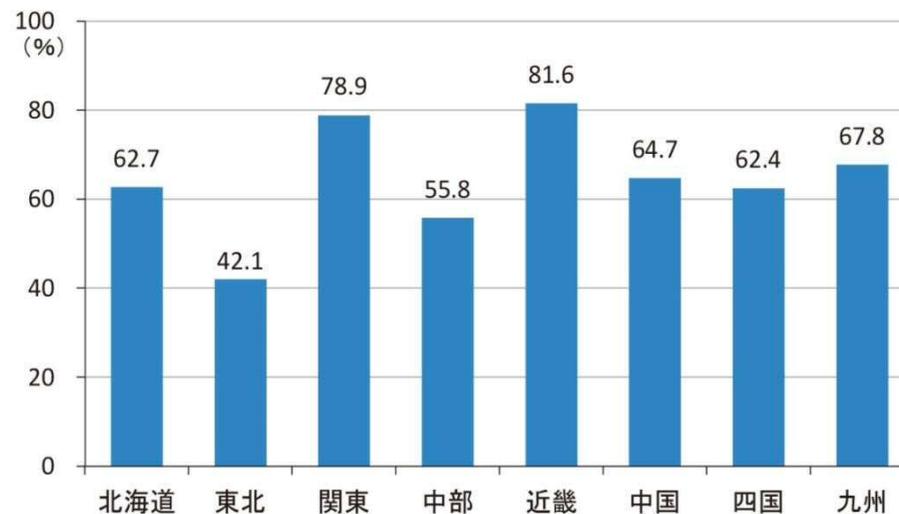


I . 初期研修医の充足率

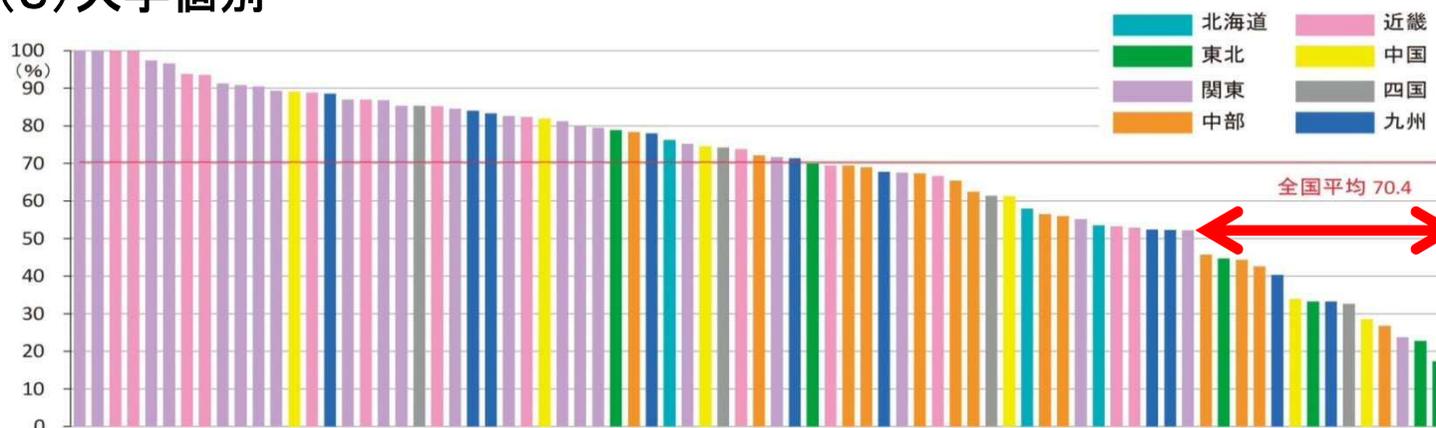
(1) 大学経営母体別



(2) 地域別



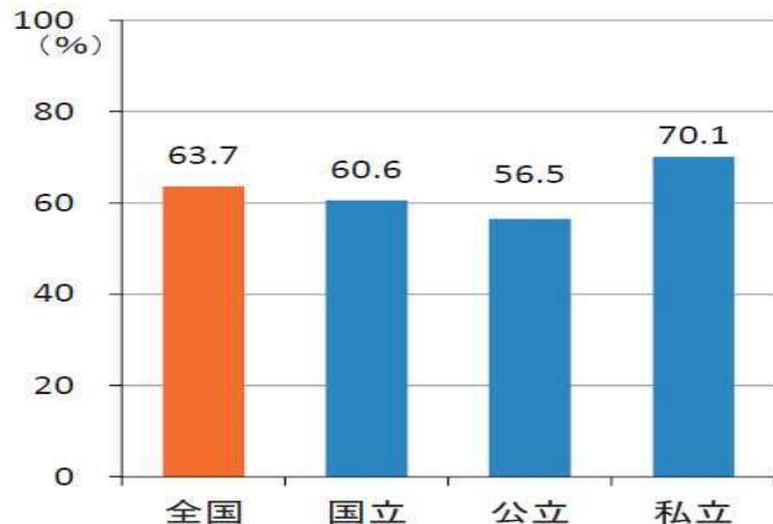
(3) 大学個別



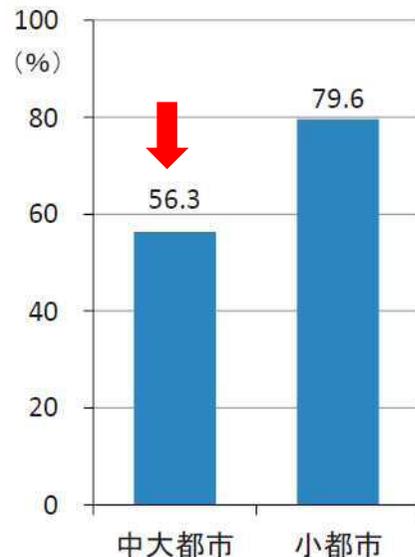
初期研修の平均充足率は70.4%であり、昨年より0.9%減少

Ⅱ. 1年目の初期研修医に占める自大学卒業生の割合

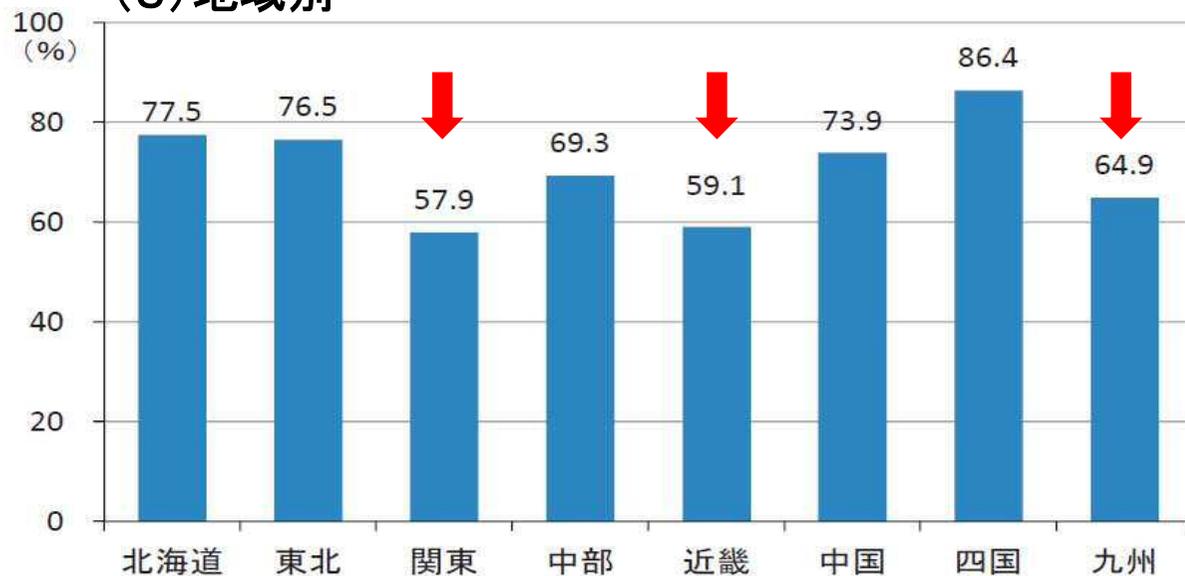
(1) 大学創設事由別



(2) 大学設置場所別

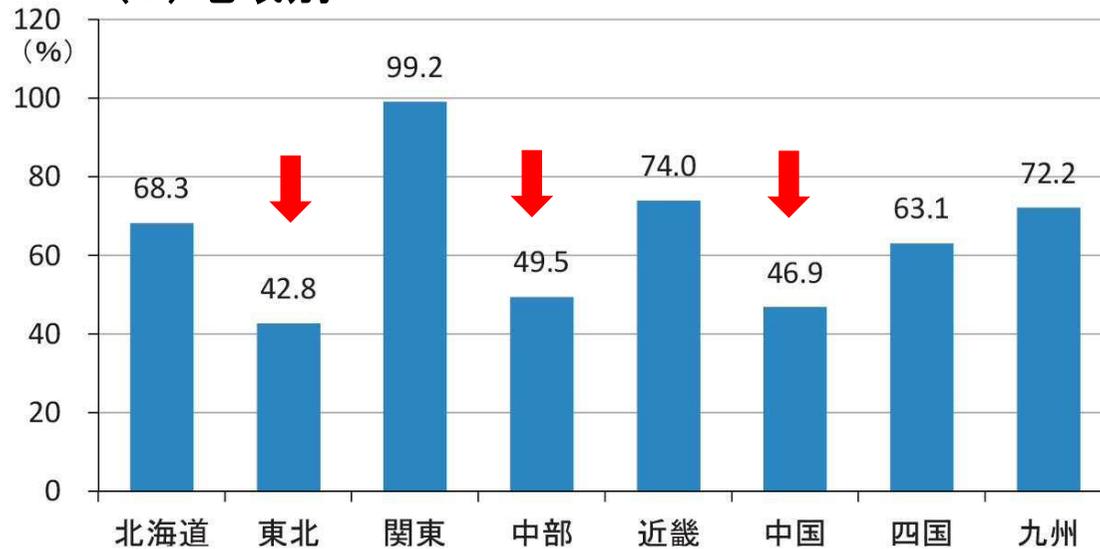


(3) 地域別

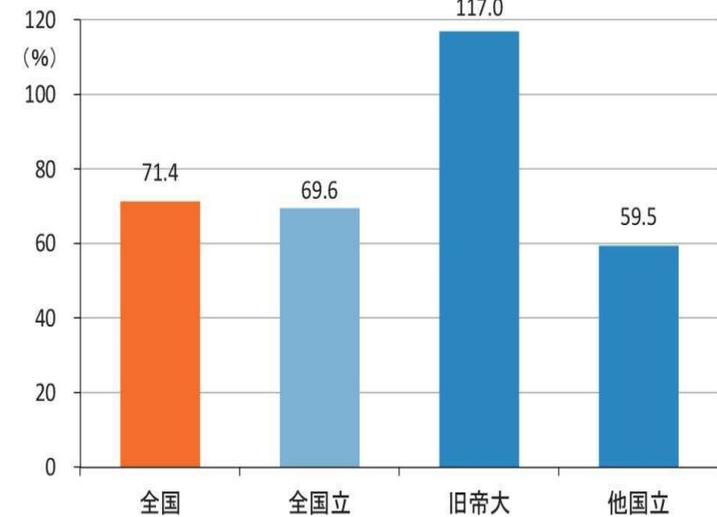


Ⅲ. 国試合格者に対する後期研修1年目の比率(受入れ率)

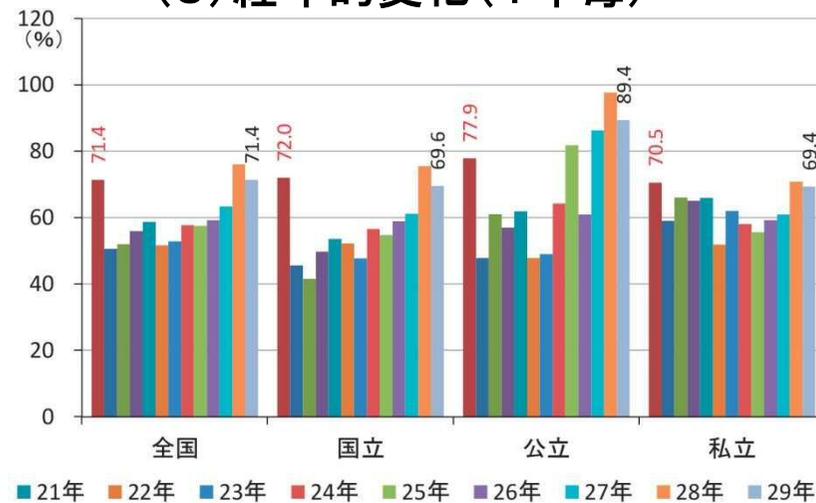
(1) 地域別



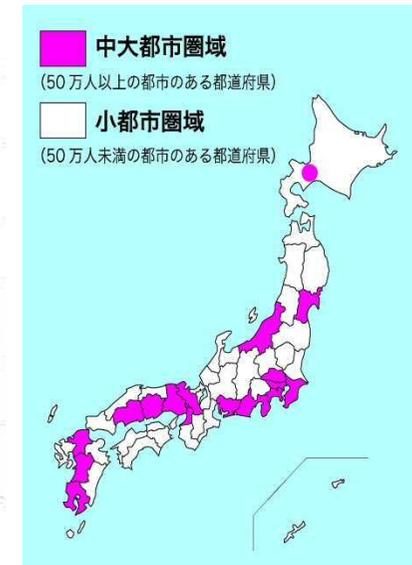
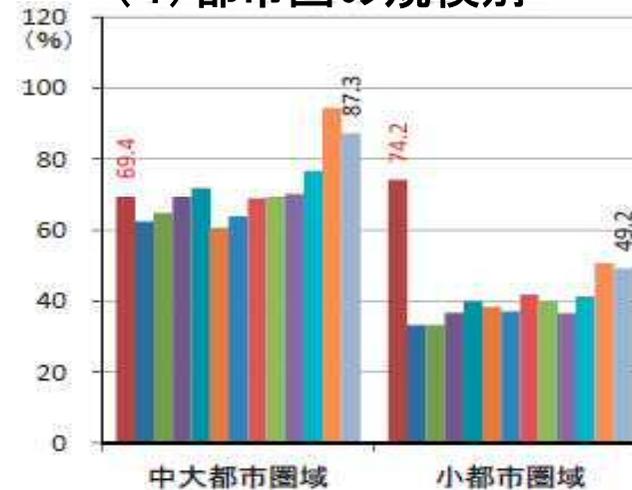
(2) 大学創設事由別



(3) 経年的変化(1年毎)

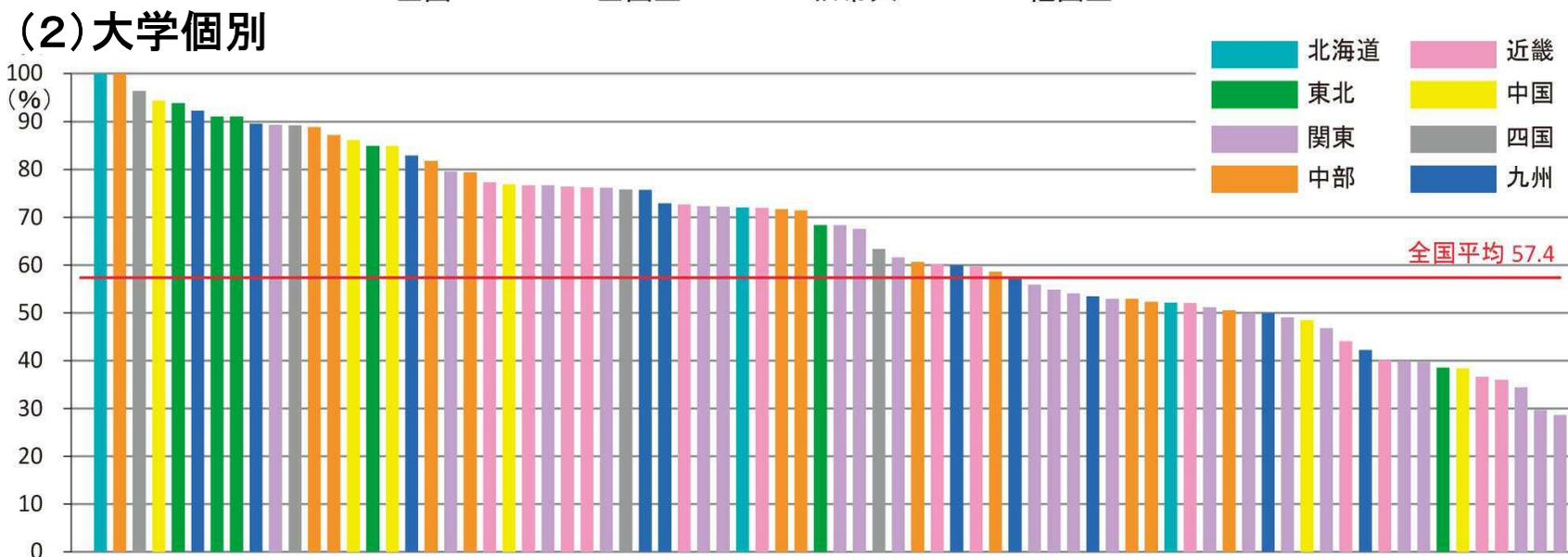
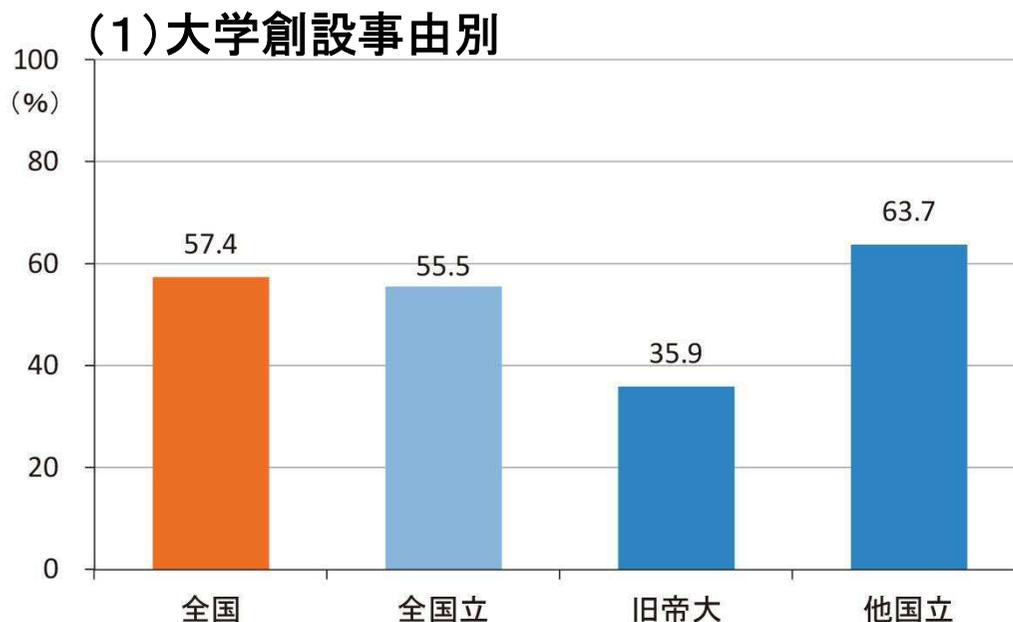


(4) 都市圏の規模別



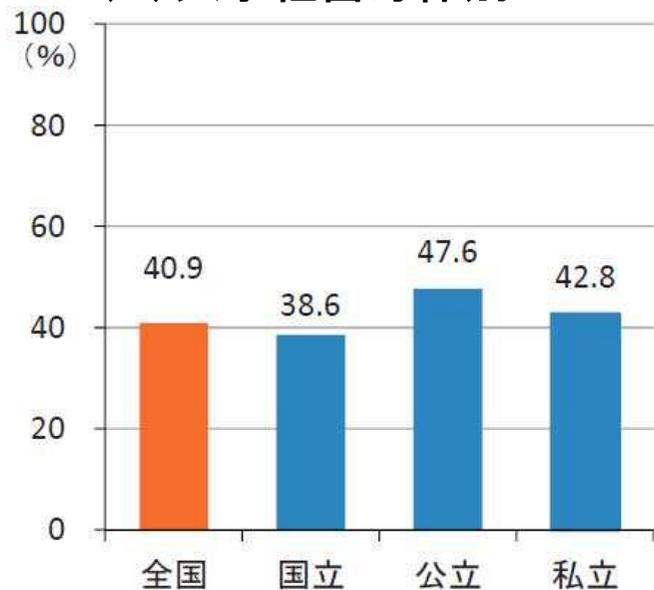
後期研修の受け入れは全国総数約700人の増加

IV. 後期研修1年目に占める自大学卒業生の割合

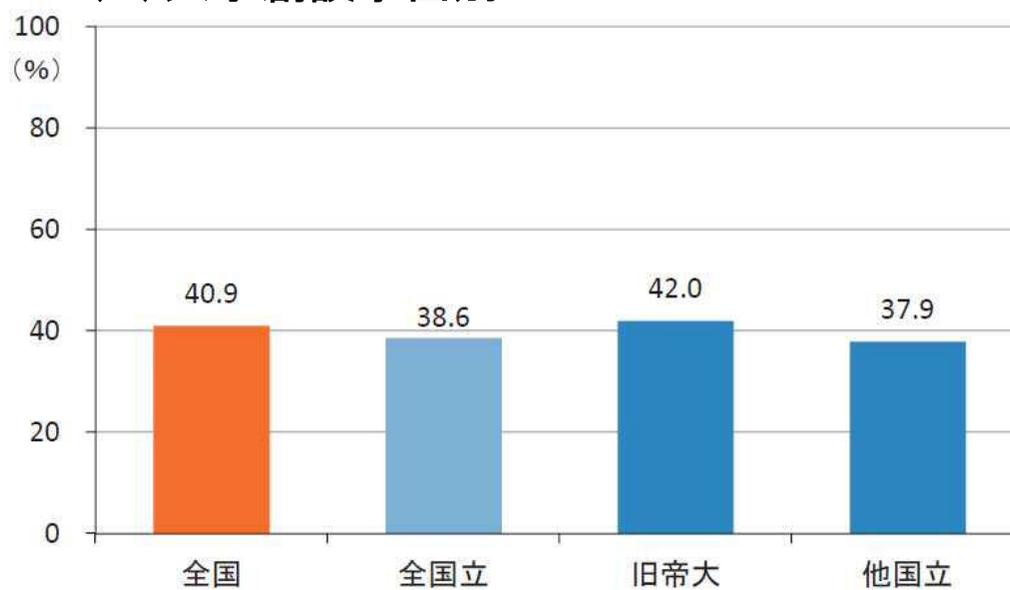


V. 卒業生中、後期研修先として自大学を選択した割合(帰学率)

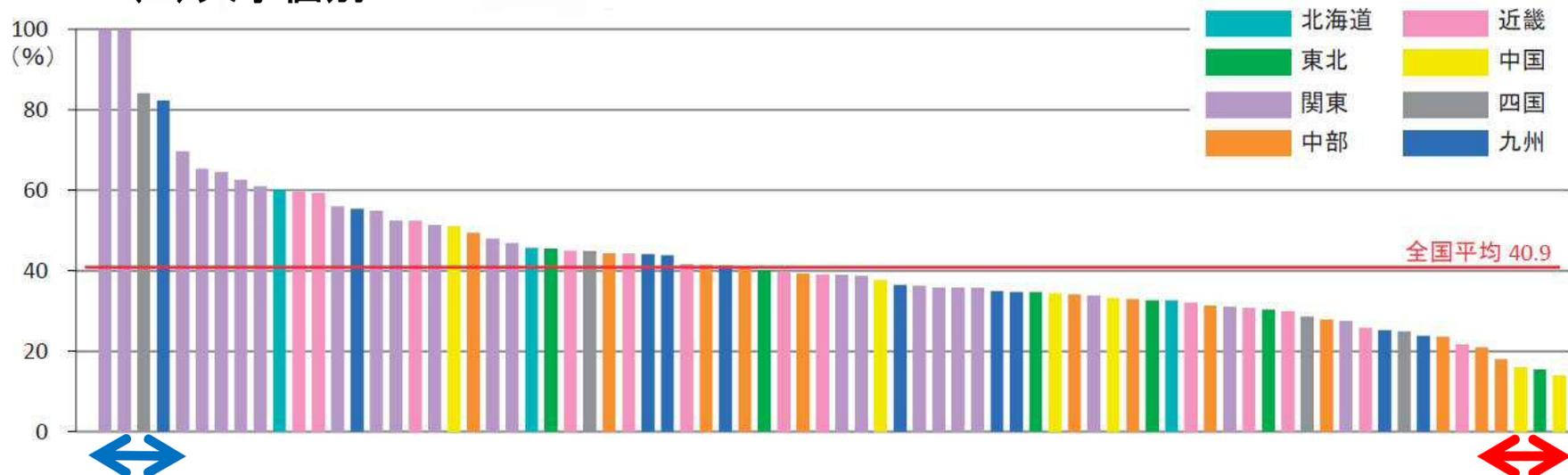
(1) 大学経営母体別



(2) 大学創設事由別

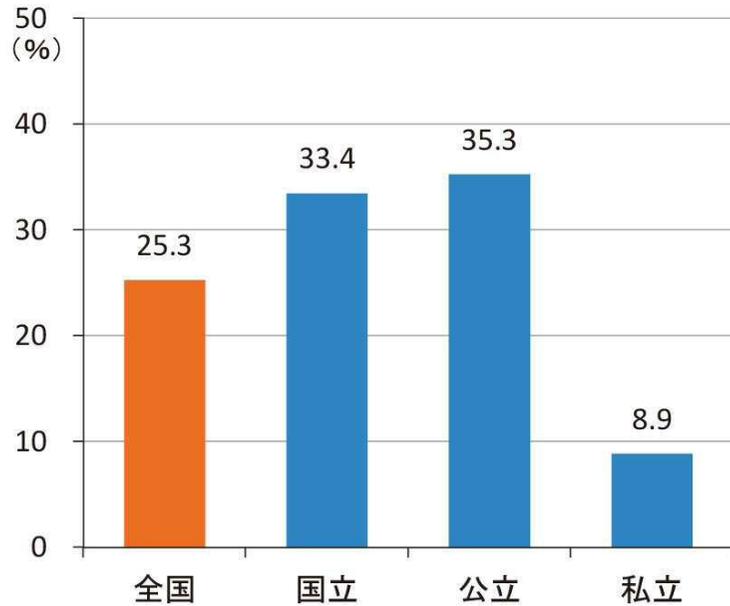


(3) 大学個別

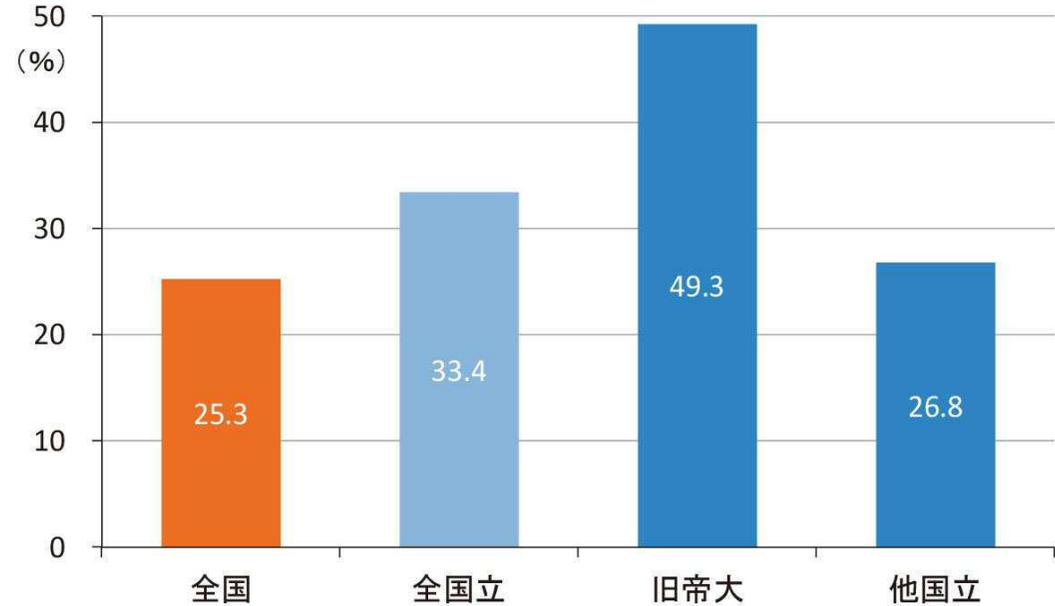


VI. 後期研修医1年目の出向率

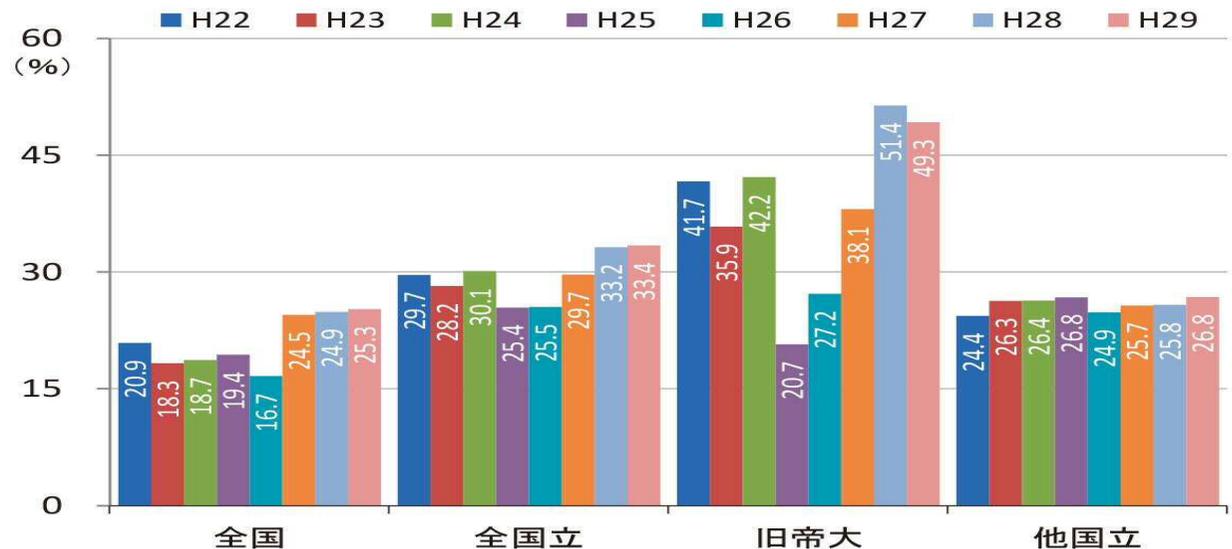
(1) 大学経営母体別



(2) 大学創設事由別



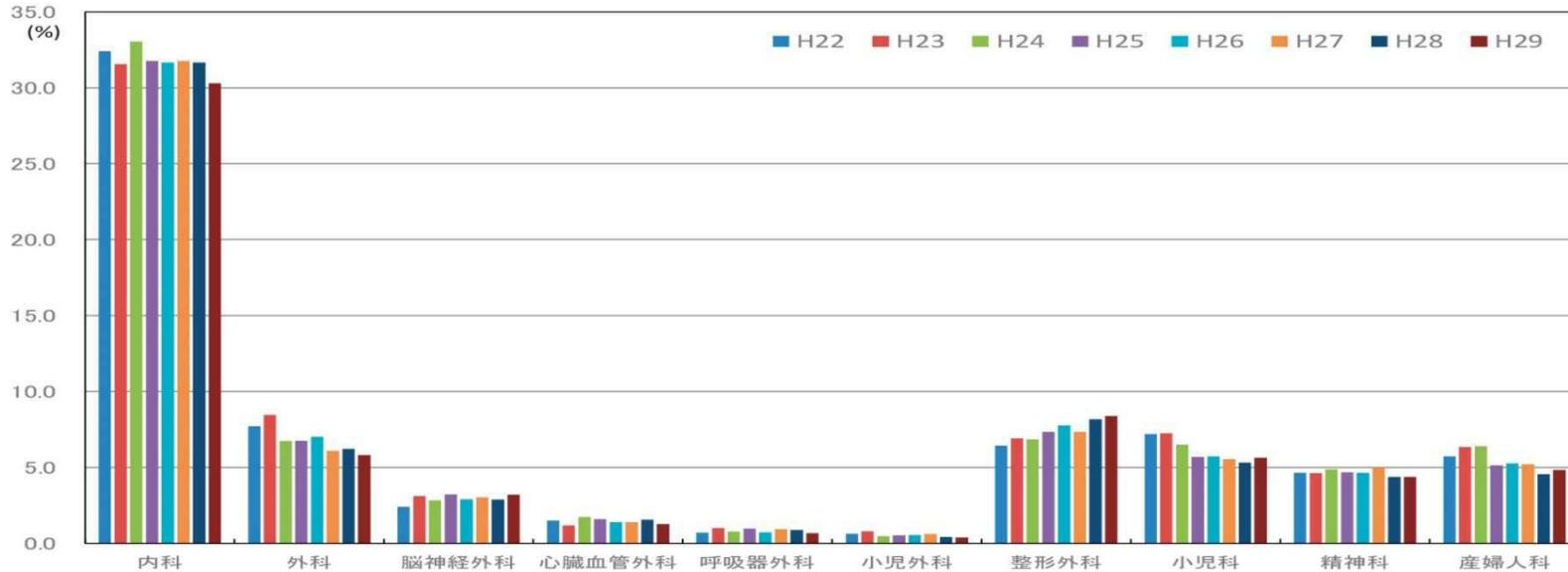
(3) 経時的変化(1年毎)



VII. 後期研修開始時の進路選択(診療科)

(* スライドでは診療科の半分を示しています)

(1) 経時的変化(1年毎)



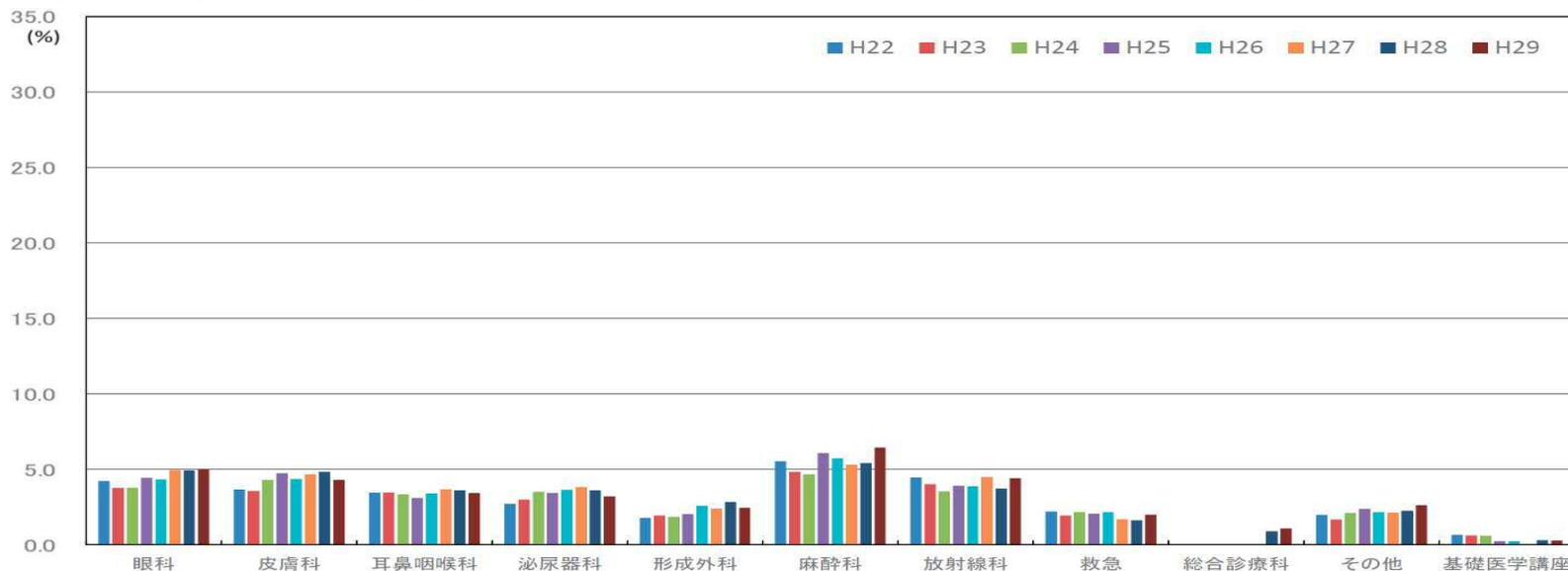
(2) 男女比



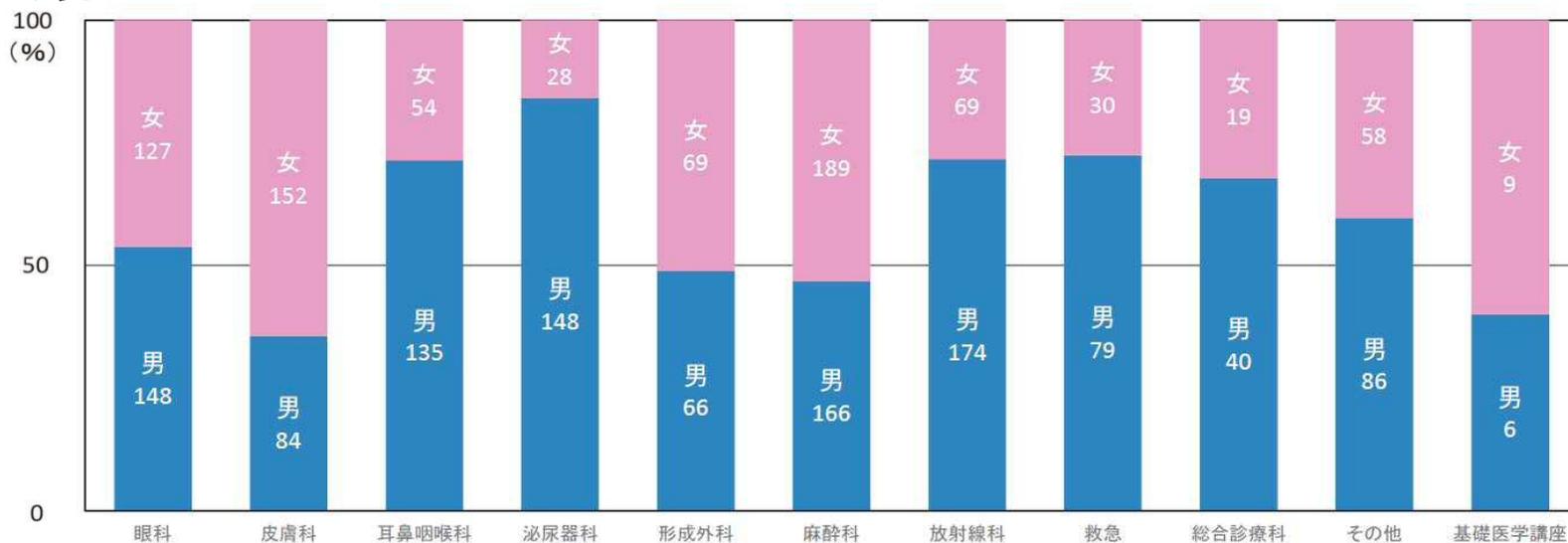
VII. 後期研修開始時の進路選択(診療科)

(* スライドでは診療科の半分を示しています)

(1) 経時的変化(1年毎)



(2) 男女比



VIII. 初期研修制度発足以降の大学附属医師総数

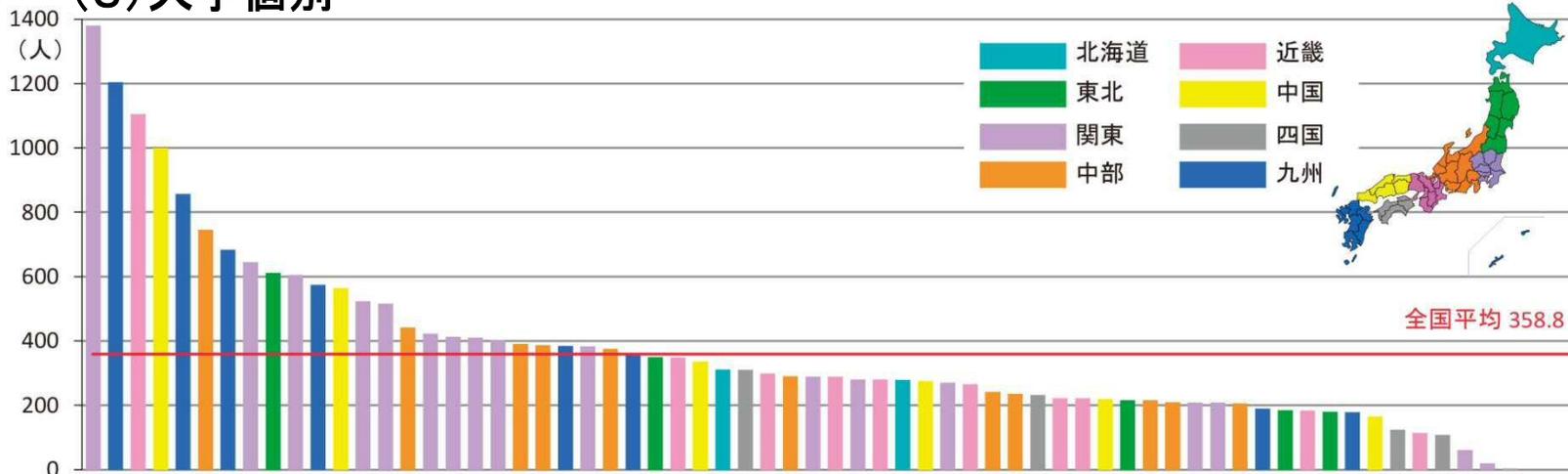
(1) 大学経営母体別



(2) 地域別



(3) 大学個別



結果のまとめ

＜初期研修＞

1. 平成29年度の初期研修の**平均充足率は70.4%**と昨年に比べ、**0.9%減少**していた。
2. 初期研修先として、**都市部の大学や旧帝大のような規模の大きな大学を希望**する傾向を示した。

＜後期研修＞

3. 初期研修修了医の受け入れ状況と専攻志望診療科
 - ① 昨年度に比べ**総数700名の増加**。しかしながら、**小都市圏域(地方)の受入れ率の回復は鈍い**。
 - ② 出身校への**平均帰学率は40.9%**であり、**昨年度に比べ3.1%減少**。帰学率は地域間格差や大学間格差が大きい。
 - ③ 北海道や東北などの**地域性**、および旧帝国大学などの**大学形態**が影響。
 - ④ 進路選択による**診療科格差の増加**。女性医師の増加やワークライフバランスなどが影響。